問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
5 〔問 1〕 配点 4点	気体を集め始めて1本目の試験管に集めた気体は、ほとんどが試験管A、ゴム管、ガラス管の中にあった空気であるため。	○気体を集め始めて1本目の試験管に集めた気体を使わなかった理由が, 「試験管A」という語句を用いて, 適切に書かれている。
6 〔問 4〕 配点 4点	プロペラ付きモーターの内部のコイルに流れる電流の大きさが大きくなり,コイルに流れる電流が磁界から受ける力は大きくなる。	<ul><li>○プロペラ付きモーターの内部のコイルに 流れる電流の大きさが大きくなることが 適切に書かれている。</li><li>○プロペラ付きモーターの内部のコイルに 流れる電流が磁界から受ける力が大きく なることが適切に書かれている。</li></ul>

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準 ごとの点数』を定めること。

なお、受検者の実態等に応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「 $\bigcirc$ ○と $\triangle$ △が書かれている。(3点)」「 $\bigcirc$ ○が書かれている。(2点)」「 $\triangle$ △が書かれている。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。